

特定施設設置届出書

令和 年 月 日

(あて先) 吉川市長

申請者 住 所 ○○市○○***番地*

電 話 △△△-△△△△

名称(法人名) ○ ○ 株式会社

代表者 代表取締役 ○ ○ ○ ○

下水道法第12条の3第1項の規定により、特定施設の設置について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	○ ○ 株式会社 △ △ 店	* 整理番号	
工場又は事業場の所在地	吉川市○○***番地	* 受理年月日	年 月 日
特定施設の種類	71号の2-イ 洗浄施設	* 施設番号	
△ 特定施設の構造	別紙(1)のとおり。	* 審査結果	
△ 特定施設の使用の方法	別紙(2)のとおり。	* 備考	
△ 汚水の処理の方法	別紙(3)のとおり。		
△ 下水の量及び水質	別紙(4)のとおり。		
△ 用水及び排水の系統	別紙(4)のとおり。		

備考

- 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
- 2 *印の欄には、記載しないこと。
- 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格 A4 とすること。

(1) 特定施設の構造

イ. 特定施設の号番号、名称、型式、構造、主要寸法および能力

号番号、名称および通称	型 式	構 造	主 要 寸 法	能 力	備 考
※水質汚濁防止法施行令別表第1に掲げる号番号と名称及び通称を記入すること。	※施設の型等があれば記入すること。	※施設の主要部分の材質を記入すること。 (塩ビ製、コンクリート製、鉄製 塩ビライニング等)	※主要寸法を記入した施設の構造図面を添付すること。	※施設をフル稼働した場合の能力を記入すること。	※設置基数等特に参考となる事項があれば記入すること。

特定施設およびこれに関連する主要機械または主要装置の配置（添付第 ○ 図のとおり）

ロ. 特定施設に係る工事の着手および完成の予定年月日、並びに特定施設の使用開始の予定年月日

工事着手予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

工事完成予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

使用開始予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

ハ. その他参考事項

業務の用に供する部分の総床面積を記入すること。（業務の用に供する部分とは、ちゅう房、客席（宴会場含む。）、従業員更衣室等をいう。）

(1) 特定施設の構造

イ. 特定施設の号番号、名称、型式、構造、主要寸法および能力

号番号、名称および通称	型式	構造	主要寸法	能力	備考
66-5 飲食店に設置される ちゅう房施設		床 コンクリート 腰張 タイル 調理台 ステンレス 流し ステンレス	床面積 〇〇㎡	食数 最大 〇〇食/日 (座席数 〇〇席 収容人員 〇〇人)	構造図添付 (添付第2図) 食器洗浄機のカタログ 添付

特定施設およびこれに関連する主要機械または主要装置の配置 (添付第 1 図のとおり)

ロ. 特定施設に係る工事の着手および完成の予定年月日、並びに特定施設の使用開始の予定年月日

工事着手予定年月日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

工事完成予定年月日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

使用開始予定年月日 令和 〇 年 〇 月 〇 日

ハ. その他参考事項

飲食店の総床面積 $\Delta\Delta\text{m}^2$ —内訳

- ちゅう房 $\Delta\Delta\text{m}^2$
- 客席 $\Delta\Delta\text{m}^2$
- 従業員更衣室 $\Delta\Delta\text{m}^2$

(2) 特定施設の使用の方法

イ. 特定施設の設置場所（添付第 ○ 図のとおり）

ロ. 特定施設を含む操業の系統（添付第 ○ 図のとおり）

特定施設を含む全ての操業の系統（フローシート）を記入すること。
あわせて汚水の系統も記入すること。

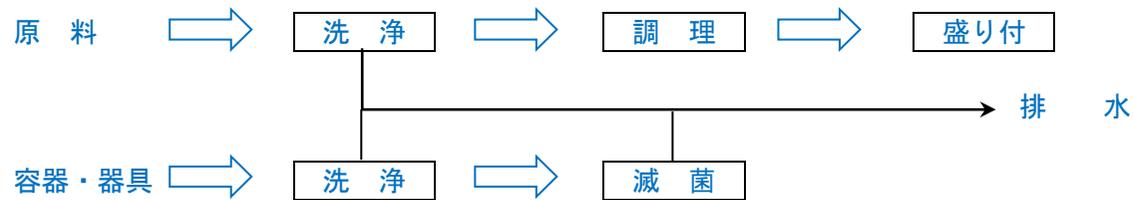
ハ. 特定施設の使用時間間隔および1日当りの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

名 称 (通 称)	使 用 時 間 間 隔	1 日 当 り の 使 用 時 間	季 節 的 変 動 の 概 要	備 考
	※施設の使用時間間隔を記入すること。	※施設の1日当りの使用時間を記入すること。	※施設の使用時間等に季節的変動がある場合は、その状況を記入すること。	※特に参考となる事項があれば記入すること。

(2) 特定施設の使用の方法

イ. 特定施設の設置場所（添付第 1 図のとおり）

ロ. 特定施設を含む操業の系統（添付第 図のとおり）



ハ. 特定施設の使用時間間隔および1日当りの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

名称（通称）	使用時間間隔	1日当りの使用時間	季節的変動の概要	備考
ちゅう房施設	8:00-23:00	15時間	1~3月は少ない 4~6月は多い	

記入要領

ニ. 特定施設を含む作業工程において使用する原材料（消耗資材を含む）の種類、使用方法および1日当りの使用量

名称（通称）	使用原材料の種類	使用方法	1日当りの使用量	備考
<div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="color: red;">全ての作業工程において使用する原材料の使用の状況を記入すること。 詳細な記入を要するので記入欄不足の場合別表として添付すること。 原材料によっては成分表を添付すること</p> </div>				

ホ. 特定施設の使用時において、当該特定施設から排出される汚水の量および水質（排除基準項目）

名称（通称）	排出量（m ³ /日）		水 質													
			pH	mg/ℓ												
	日間平均	最大		日間平均	最大											
<div style="border: 1px dashed red; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="color: red;">特定施設の使用時において当該施設から排出される汚水の通常量及び最大量とその水質 （規制項目の中で特に必要と思われる項目）を記入すること。</p> </div>																

ヘ. その他参考事項

ニ. 特定施設を含む作業工程において使用する原材料（消耗資材を含む）の種類、使用方法および1日当りの使用量

名称（通称）	使用原材料の種類	使用方法	1日当りの使用量	備考
ちゅう房施設	食料 { 米、魚、肉 野菜 調味料 等 } 油 水 洗剤	調理及び洗浄	米 kg/日 魚 kg/日 肉 kg/日 野菜 kg/日 調味料 kg/日 油 ℓ/日 水 ℓ/日 洗剤 kg/日	分類できない場合は 食数等を記入する。

ホ. 特定施設の使用時において、当該特定施設から排出される汚水の量および水質（排除基準項目）

名称（通称）	排出量 (m ³ /日)		水 質												
			pH	BOD mg/ℓ		SS mg/ℓ		n-Hex mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ	
	日間平均	最大		日間平均	最大	日間平均	最大	日間平均	最大	日間平均	最大	日間平均	最大	日間平均	最大
ちゅう房施設	55	70	5~9	220	300	220	300	140	200						

ヘ. その他参考事項

(3) 汚水の処理の方法

イ. 汚水処理施設の設置場所 (添付第 ○ 図のとおり)

ロ. 汚水処理施設に係る工事の着手および完成の予定年月日並びに使用の開始予定年月日

工事着手予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

工事完成予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

使用開始予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

ハ. 汚水処理施設の種類、型式、構造、主要寸法および能力並びに汚水の処理の方式

種類 (名称)	型式	構造	主要寸法	能力 (m ³ /日)	処理の方式	備考
	施設の型等があれば記入すること。	汚水の処理の系統図に明記すること。		1日の処理能力を記入すること。	一般的な処理方式の名称を記入すること。	

(3) 汚水の処理の方法

イ. 汚水処理施設の設置場所（添付第 1 図のとおり）

ロ. 汚水処理施設に係る工事の着手および完成の予定年月日並びに使用の開始予定年月日

工事着手予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

工事完成予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

使用開始予定年月日 令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

ハ. 汚水処理施設の種類、型式、構造、主要寸法および能力並びに汚水の処理の方式

種類 (名称)	型式	構造	主要寸法	能力 (m ³ /日)	処理の方式	備考
グリース阻集器	三槽式	コンクリート 〔又は、FRP ステンレス等〕	(長さ)(幅)(深さ) 1.3 m × 0.8 m × 0.6 m		浮上分離	構造図添付 (添付第 4 図)

記入要領

- ニ. 汚水の処理の系統（添付第 ○ 図のとおり）・・・排水処理に関する工程をフローシートで書くこと。
又、施設の構造、主要寸法、容量、滞留時間を明記するとともに構造図面及び仕様書を添付すること。
- ホ. 汚水の集水および汚水処理施設までの導水の方法（添付第 ○ 図のとおり）
- ヘ. 汚水処理施設の使用時間間隔および1日当りの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

処理施設の名称	使用時間間隔	1日当りの使用の時間	季節的変動の概要	備考
	施設の使用時間間隔を記入すること。	施設の1日当りの使用時間を記入すること。	施設の使用時間等に季節的変動がある場合はその状況を記入すること。	特に参考となる事項があれば記入すること。

- ト. 汚水処理施設において中和、凝集、酸化、その他の反応の用に供する消耗資材の1日当りの用途別使用量

処理施設の名称	消耗資材名	用途別	1日当りの使用量	備考
	処理施設で使用する消耗資材を用途別に使用量を記入すること。			特に参考となる事項があれば記入すること。

ニ. 汚水の処理の系統（添付第 3 図のとおり）

ホ. 汚水の集水および汚水処理施設までの導水の方法（添付第 1 図のとおり）

ヘ. 汚水処理施設の使用時間間隔および1日当りの使用時間並びにその使用の季節的変動の概要

処 理 施 設 の 名 称	使 用 時 間 間 隔	1 日 当 り の 使 用 の 時 間	季 節 的 変 動 の 概 要	備 考
グリース阻集器	8:00-23:00	15時間	1~3月は少ない 4~6月が多い	

ト. 汚水処理施設において中和、凝集、酸化、その他の反応の用に供する消耗資材の1日当りの用途別使用量

処 理 施 設 の 名 称	消 耗 資 材 名	用 途 別	1 日 当 り の 使 用 量	備 考
グリース阻集器	なし			

記入要領

チ. 污水处理施設による処理前および処理後の汚水の水質等（当該事業場の排除基準に定められた事項に限る。）

処理施設の名称	汚水量 m ³ /日		処 理 前 水 質													
	平均	最大	pH	mg/ℓ												
				平均	最大											
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; display: inline-block;"> 処理施設に流入する汚水の通常量及び最大量と処理前の水質を記入すること。 </div>																
	処 理 後 水 質															
	pH	mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		
		平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; display: inline-block;"> 処理後の水質を記入すること。 </div>																

リ. 汚水の処理によって生ずる残さの種類および生成量ならびに処理の方法

残さの種類	生成量 (kg/月)	処理の方法の概要	備 考
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; display: inline-block;"> 汚水の処理によって生ずる残さの種類、1ヶ月の生成量とその処理の方法について記入すること。 なお業者に処理を委託している場合は契約書のうつしを添付すること。 </div>			特に参考となる事項があれば 記入すること。

ヌ. 汚水の公共下水道又は流域下水道への排出の方法（排水口の位置および数並びに排出先を含む。）（添付第 ○ 図のとおり）

ル. その他汚水の処理の方法について参考となるべき事項・・・全体配置図に記入すること。
 廃液を回収して業者に処理を委託している場合はリ. と同様に処分状況を記入すること。

記入例

No.6

チ. 汚水処理施設による処理前および処理後の汚水の水質等（当該事業場の排除基準に定められた事項に限る。）

処理施設の名称	汚水量 m ³ /日		処 理 前 水 質												
	平均	最大	pH	BOD mg/ℓ		SS mg/ℓ		n-Hexmg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ	
				平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大
グリース阻集器	55	70	5~9	220	300	220	300	140	200						
			処 理 後 水 質												
			pH	BOD mg/ℓ		SS mg/ℓ		n-Hexmg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ	
				平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大	平均	最大
			5~9	200	250	100	150	30	50						

リ. 汚水の処理によって生ずる残さの種類および生成量ならびに処理の方法

残さの種類	生成量 (kg/月)	処理の方法の概要	備考
グリース阻集器残渣 廃油 残飯	200 kg/月 100 ℓ/月 800 kg/月	業者回収（業者名 ○ ○ ） 自己処理 業者回収（業者名 △ △ ）	委託契約書（写） 添付

ヌ. 汚水の公共下水道又は流域下水道への排出の方法（排水口の位置および数並びに排出先を含む。）（添付第 1 図のとおり）

ル. その他汚水の処理の方法について参考となるべき事項

(4) 下水の量および水質

イ. 排水口における下水の量および水質（排除基準に定められた事項に限る。）

	排水口別	汚水量 m ³ /日		水 質														
		日間 平均	最大	pH	mg/ℓ													
					日間 平均	最大												
現 状		排水口ごとに排水量及び水質を日間平均値と最大値にわけて記入すること。 排水口は添付図（全体配置図）の排水口と一致すること。																
処 理 成 施 後																		

ロ. その他下水の量および水質について参考となるべき事項

(5) 用水および排水の系統

イ. 特定事業場における用水および排水の系統（添付第 ○ 図）・・・全体配置図に色分けして記入すること。

ロ. 用途別用水使用量

使用水量 (m ³ /日)		用途別使用水量 (m ³ /日)						
水道水	水道水以外	ボイラー用水	原料用水	製品処理用水	洗じょう用水	冷却用水	温調用水	その他
		通常の操業時期の使用水量を給水源及び用途別に記入すること。						

(6) その他の参考事項

○ 附近見取図を添付すること。

- イ. 資本金
- ロ. 従業員数
- ・ 休業日
- ・ 操業時間

(4) 下水の量および水質

イ. 排水口における下水の量および水質（排除基準に定められた事項に限る。）

	排水口別	汚水量 m ³ /日		水 質												
		日間 平均	最大	pH	BODmg/ℓ		SS mg/ℓ		n-Hexmg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ		mg/ℓ	
					日間 平均	最大	日間 平均	最大	日間 平均	最大	日間 平均	最大	日間 平均	最大	日間 平均	最大
現 状	排水口①（ちゅう房排水） 排水口②（生活排水）	55 10	70 15	5～9	200 250	100 150	30 50									
処 理 成 施 設 後	計	65	85													

ロ. その他下水の量および水質について参考となるべき事項

(5) 用水および排水の系統

イ. 特定事業場における用水および排水の系統（添付第 1 図）

ロ. 用途別用水使用量

使用水量 (m ³ /日)		用途別使用水量 (m ³ /日)						
水道水	水道水以外	ボイラー用水	原料用水	製品処理用水	洗じょう用水	冷却用水	温調用水	その他
60	5 (井戸水)	5	15		35			10

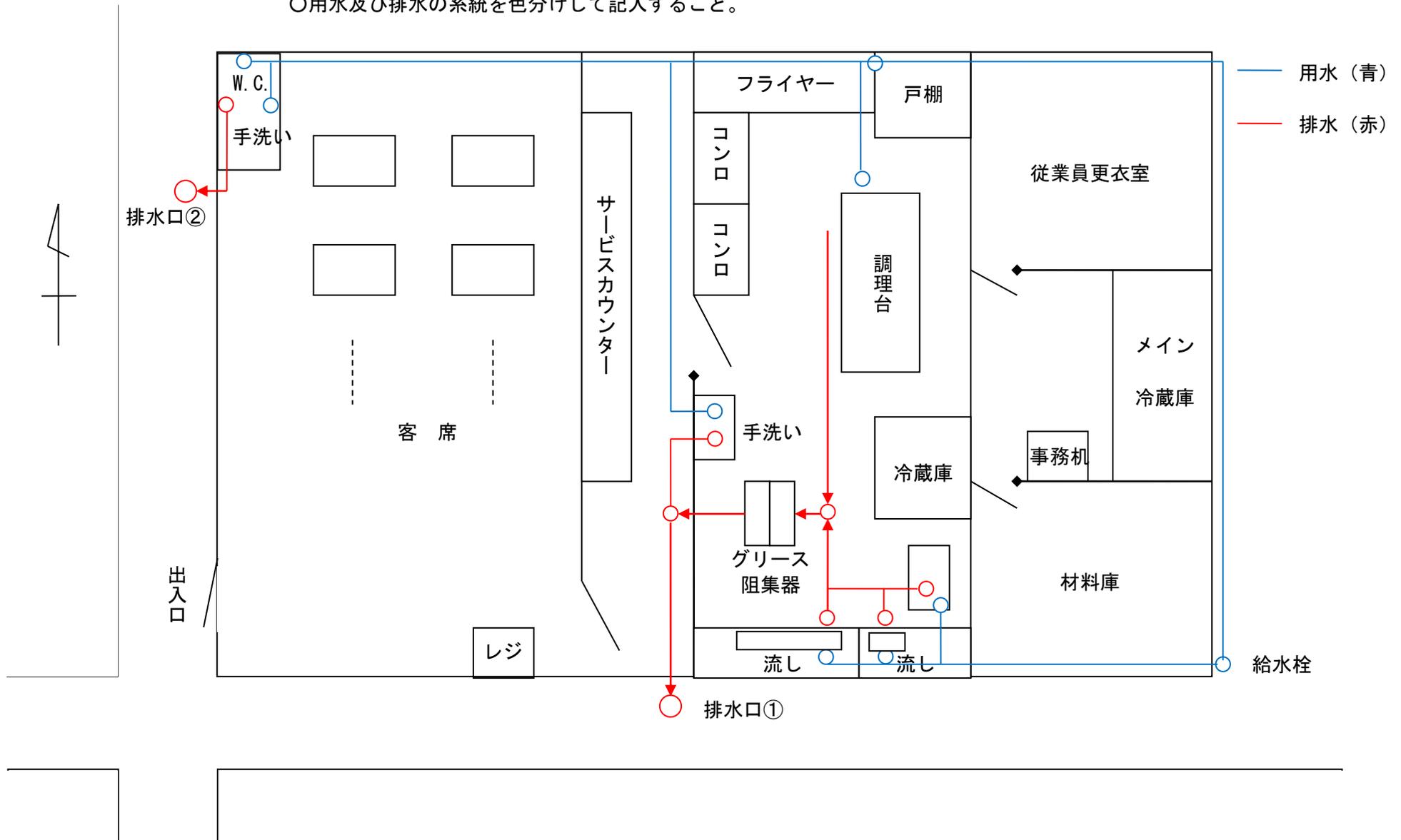
(6) その他の参考事項

イ. 資本金 1,000 万円
 ロ. 従業員数 40 名

記入例

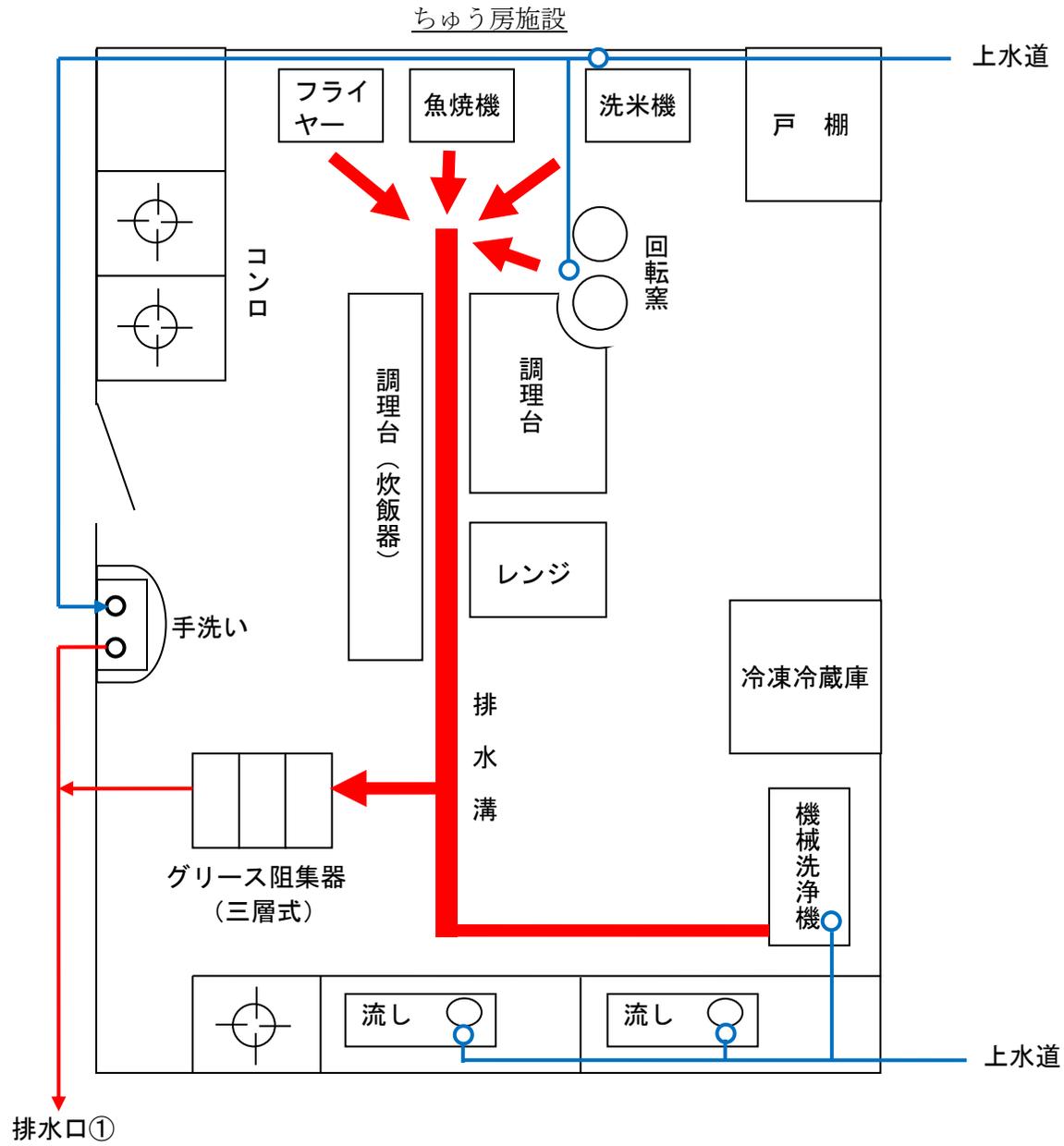
添付第1図 (全体配置図)

- 特定施設（ちゅう房）の設置場所を明記すること
- 特定施設及び業務の用に供する部分が建物の各階にある場合には、各階の図面を添付すること。
- 用水及び排水の系統を色分けして記入すること。



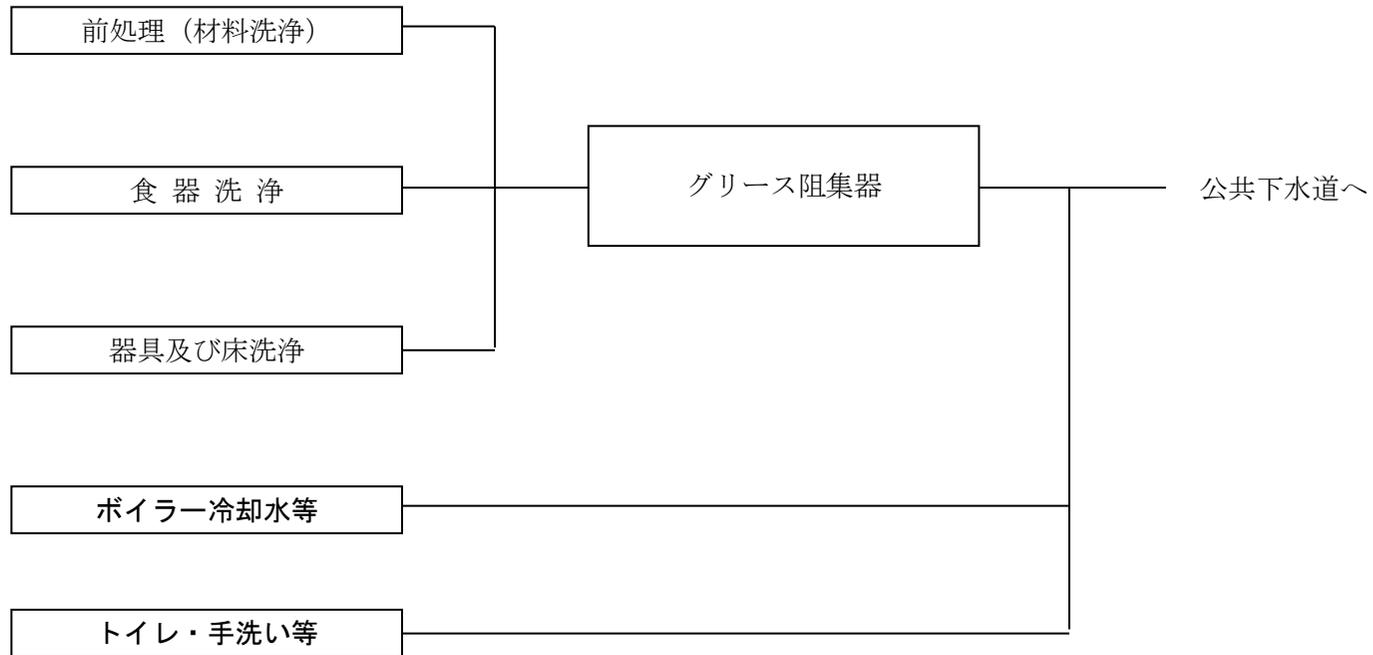
記入例

添付第2図 (特定施設の構造図)



記入例

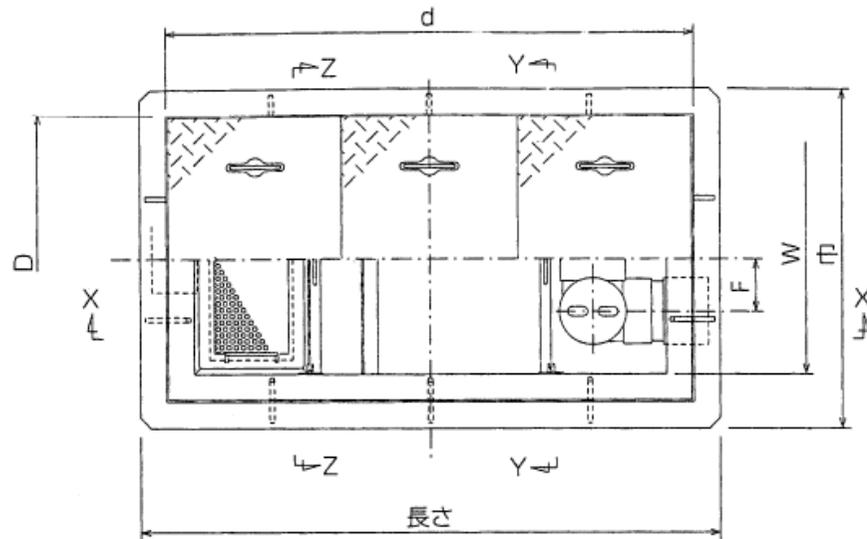
添付第3図 (汚水の処理の系統)



記入例

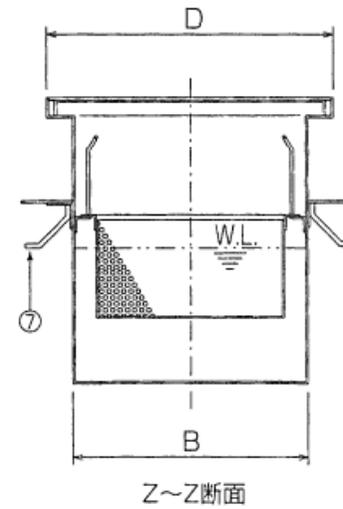
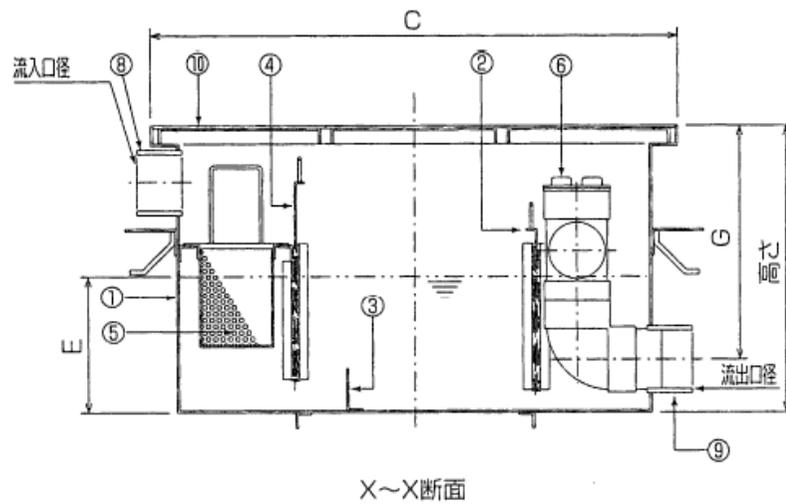
添付第4図（汚水処理施設構造図）（一例）

グリース阻集器（三槽式）



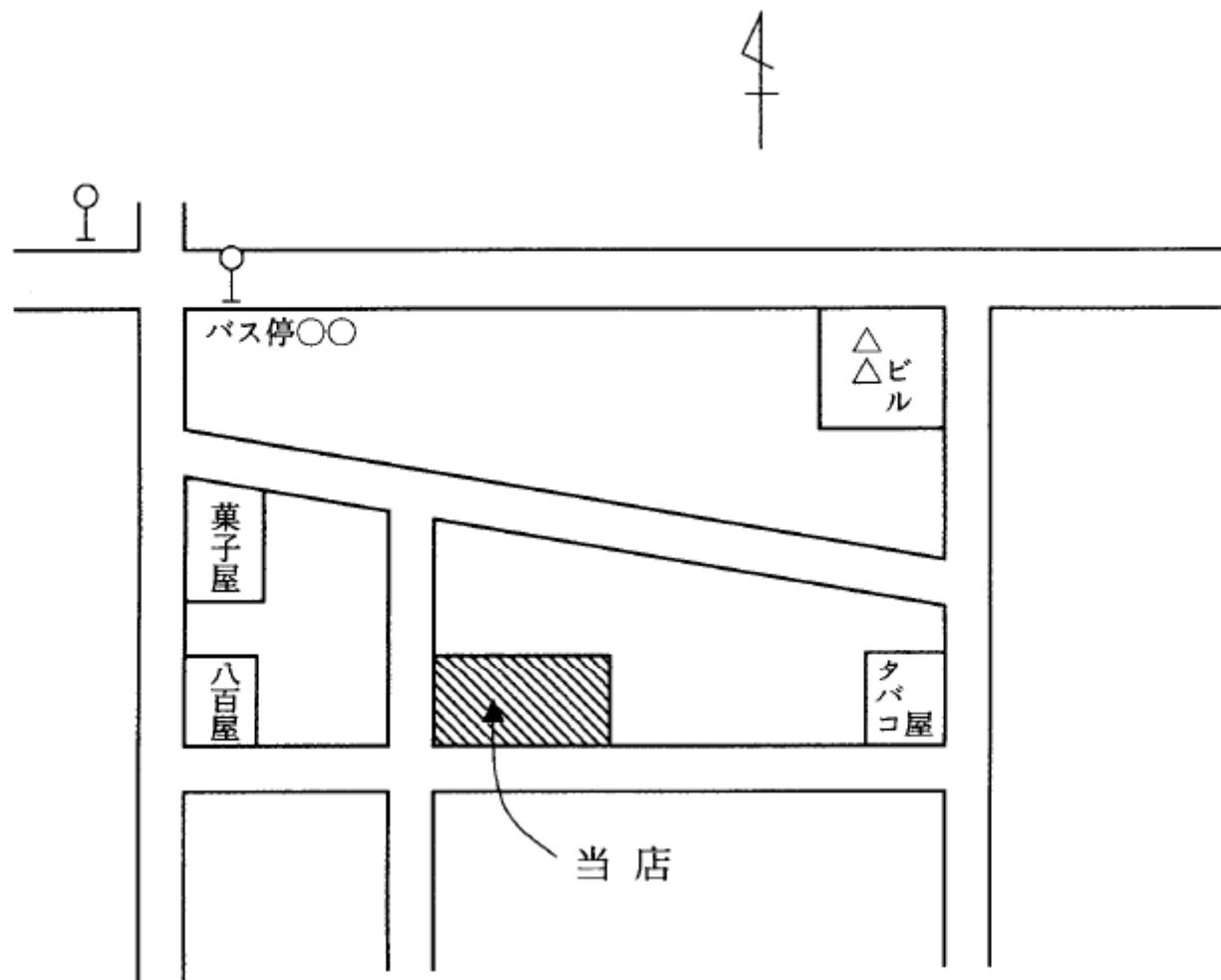
①	本 体	SUS
②	セパレーター (A)	SUS
③	セパレーター (B)	SUS
④	セパレーター (C)	SUS
⑤	バスケット	SUS
⑥	トラップ	PVC
⑦	アンカー	SS
⑧	流入口	SUS
⑨	流出口	SUS
⑩	フタ	SS

○ 主要寸法を明記すること。



記入例

添付第5図（附近見取図）



その他の添付書類

- グリース阻集器残渣、廃油、残飯等の回収業者との委託契約書の写し（略）
- 食器洗浄機のカatalog（略）